年間授業計画　新様式例

高等学校 令和７年度　　教科　地理歴史　　科目 歴史総合

教　科：地理歴史　　科　目：歴史総合　　単位数：　　単位

対象学年組：第　１学年　１組～　６組

教科担当者：　（1・２・４・６組：田部裕大）　３・５組　藤田康平

使用教科書：（ 実教出版　歴史総合 ）

教科　地理歴史　　の目標：

【知識及び技能】現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力、考察・構想したことを効果的に説明, 議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、公民としての自覚、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目　歴史総合　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
知識：近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解する。 技能：諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
１学期	序章歴史の扉 ①私たちの生活が、日本や日本周辺の地域および世界の歴史とつながっていることを理解する ②資料に基づいて、歴史が叙述されていることを理解する。	・指導事項 ①歴史と私たち ②歴史の特質と資料	【知識・技能】 ①私たちの生活が、日本や日本周辺の地域および世界の歴史とつながっていることを理解できているか。 ②資料に基づいて、歴史が叙述されていることを理解できているか。 【思考・判断力・表現】 ①日本や日本周辺の地域および世界の歴史と	○	○	○	4
	B第Ⅰ部近代化と私たち 第１章結びつく世界と日本の開国単元 ①18世紀の中国と日本の商品生産と流通を比較して、それぞれの経済発展や社会の変容について理解し考察する。 ②18世紀の中国や日本が欧米諸国	・指導事項 １・１８世紀の東アジア ２・貿易が結んだ世界と日本 ・琉球とアイヌの役割に留意 ３・産業革命 ４・中国の開港と日本の開国 ・教材等 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 ①18世紀の中国と日本の商品生産と流通を比較して、それぞれの経済発展や社会の変容について理解し、考察できているか。 ②18世紀の中国や日本が欧米諸国とどのように結びついていたのかを理解できているか。 ③イギリス産業革命の特徴や、産業革命が当時の人々の生活や社会へおよぼした変化や影	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
	第Ⅰ部近代化と私たち 第２章国民国家と明治維新 ①アメリカ独立革命やフランス革命などの市民革命の成立過程とその影響について、理解する。 ②国民国家の特徴について身分制国家などと対比して理解する。 ③日本の明治維新や大日本帝国憲	・指導事項 １・市民革命 ２・国民国家とナショナリズム ３・明治維新 ４・日本の産業革命 ５・帝国主義 ６・東アジアの国際秩序 ７・日露戦争と東アジア	【知識・技能】 ①アメリカ独立革命やフランス革命などの市民革命の成立過程とその影響について、理解できているか。 ②国民国家の特徴について身分制国家などと対比して理解できているか。 ③日本の明治維新や大日本帝国憲法の制定などをもとに、立憲体制と国民国家の形成を理	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
２学期	第Ⅱ部国際秩序の変化や大衆化と私たち 第３章総力戦と社会運動 ①第一次世界大戦中に各国でとられた総力戦体制の内容とその影響について理解する。 ②第一次世界大戦後のソ連とアメリカの影響力について理解する。	第３章総力戦と社会運動 １・第一次世界大戦 ２・ソヴィエトの成立とアメリカの台頭 ３・ヴェルサイユ体制とワシントン体制	【知識・技能】 ①選択したテーマの資料を利用して、情報を読みとったりまとめたりする技能を習得し、人々の生活や社会のあり方が大衆化にともない変化したことについて考察するための問いを表現することができるか。 ②第一次世界大戦中に各国でとられた総力戦体制の内容とその影響について理解できる	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
	第Ⅱ部国際秩序の変化や大衆化と私たち 第４章経済危機と第二次世界大戦 ①国際連合の特徴と課題を国際連盟と比較しつつ理解する。 ②日本の占領政策と国際情勢との関係を理解する。 ③冷戦がどのように表面化したの	第４章経済危機と第二次世界大戦 ６・国際連合と国際経済体制 ７・占領と戦後政策 ８・冷戦の始まりと東アジア諸国の動向 ９・日本の独立日米安全保障条約 ・教材等	【知識・技能】 ①国際連合の特徴と課題を国際連盟と比較しつつ理解できているか。 ②日本の占領政策と国際情勢との関係を理解できているか。 ③冷戦がどのように表面化したのか、またその特徴はどのような物であったのかを理解できているか。	○	○	○	11
	定期考査			○	○		1
３学期	第Ⅲ部グローバル化と私たち 第６章世界秩序の変容と日本 ①オイル＝ショックの背景と影響について理解する。 ②アジア諸地域の経済発展について理解する。 ③経済のグローバル化とその影響について、理解する。	第６章世界秩序の変容と日本 １・石油危機 ２・アジア諸地域の経済発展 ３・市場開放と経済の自由化 ４・情報技術革命とグローバリゼーション ５・冷戦の終結とソ連の崩壊 ６・現代の東アジア	【知識・技能】 ①オイル＝ショックの背景と影響について理解できているか。 ②アジア諸地域の経済発展について理解できているか。 ③経済のグローバル化とその影響について、理解できているか。 ④冷戦の終結とソ連の崩壊について理解し、	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1 合計 70